平成21年度　001　一般会計
（簡略番号　011997）　　当初予算

歳出予算事業概要書

款	07	土木費
項	02	道路橋りょう費
目	03	道路新設改良費
大事業	081	道路新設改良事業（地方道路整備臨時交付金）
中事業	00	
小事業	00	
細事業	0	

前年度当初予算	前年度現計予算	各課要求額
111,354	111,354	79,323

財源内訳	国庫支出金	県支出金
	45,650	0

調整結果額	うち復活額	一般財源
79,323	0	0

地方債	その他	一般財源
22,700	0	10,973

所属課コード	24000000		
所属課名	建設水道課（建設）		
内線番号			
実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

1．事業の概要と必要性

道路改良事業を実施し車両の安全と歩行者の安全を図る。
地方道路臨時交付金　５路線
1．松崎田畑橋線（バイパス）　県道と県道を結ぶ主要幹線の整備。
2．堤防小鹿谷線　現在幅員が狭小で自動車の通行が困難なため拡幅整備をする。
3．別所南関線　現在幅員が狭小なため水路蓋掛による拡幅をする。
4．長瀬宿線　水路改修により交通の円滑化を図る。
5．田町線　現在幅員が狭小なため水路蓋掛けによる拡幅をする。

2．根拠法令

3．用地の状況

4．基本計画との関連

【第1次総合計画】安全で住みやすく環境と共生するまちづくり(交通環境の充実)

5．本年度の計画効果

1．松崎田畑橋線（バイパス）県道と県道を結ぶ１級町道で主要幹線であるが、現道拡幅が困難なため、バイパスにより整備し歩行者の安全と車両の安全を図る。継続。
2．堤防小鹿谷線　現在自動車の通行が困難、拡幅を実施。継続。Ｈ２１完成。
3．別所南関線　現在自動車の通行が困難。蓋掛けによる拡幅実施。継続。Ｈ２１完成。
4．長瀬宿線　水路整備により交通の円滑化を図る。継続事業。Ｈ２１完成。
5．田町線　現在幅員が狭小で交通に支障をきたしている。水路蓋掛により拡幅を実施。Ｈ２２完成。

目的別
性質別

節

区分		金額
11	需用費	430
12	役務費	80
13	委託料	300
14	使用料及び賃借料	413
15	工事請負費	69,600
17	公有財産購入費	1,500
22	補償補填及び賠償金	7,000

本年度の財源内訳

財源	款	項	目	節	細節	金額
国庫	13	02	03	01	001	45,650
	地方道路整備臨時交付金					
地方	20	01	04	01	006	22,700
	合併特例事業債（道路改良事業）					

6．財源の説明

		事業費	国費
臨時交付金（５５％）	松崎田畑橋線（バイパス）	55,000,000*0.55	=30,250,000
	堤防小鹿谷線	6,000,000*0.55	=3,300,000
	別所南関線	5,000,000*0.55	=2,750,000
	長瀬宿線	10,000,000*0.55	=5,500,000
	田町線	7,000,000*0.55	=3,850,000
	計		45,650,000円

		事業費	起債
合併特例債(95%)	松崎田畑橋線（バイパス）	55,000,000*0.45*0.95	≒22,700,000円